



2021年5月26日

各 位

会社名 株式会社 レ ッ グ ス  
代表者名 代表取締役社長 内川 淳一郎  
(東証第一部・コード番号 4286)  
問合せ先 執行役員経営企画本部長 野田 直樹  
兼管理本部長  
(TEL 03-3408-3090)

### 持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、2021年5月26日開催の取締役会において、持株会社体制へと移行することに関し、その検討を開始する決議をいたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本件の実施については、今後開催予定の当社株主総会における承認が得られることおよび、必要に応じて所管官公庁の許認可等が得られることが条件となります。

#### 記

##### 1. 検討の背景と目的

今後、当社グループが更なる企業価値の向上と持続的な成長を実現する為には、より一層の経営の効率化や市場環境の変化に柔軟に対応できるよう、グループ体制の再構築を検討することが必要と考え、主に以下の3つの視点から、持株会社体制への移行の検討を開始するにいたしました。

##### (1) 外部環境の変化への対応

当社グループでは、中期経営方針に則り、「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた「エクス・テインメント」（注1）ビジネスを加速してまいります。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス（注2）と限定流通サービス（注3）でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。この「エクス・テインメント」ビジネスを展開していく中、当社グループを取り巻く外部環境は急激に変化しており、この変化に適切かつ迅速に対応していくためには、社内外の経営資源の獲得と分配を適時適切に行う必要があります。経営環境・事業環境の変化に適応し、組織として機動的に対応するために、持株会社体制は効果的と考えます。

（注1） 「エクスペリエンス（体験価値）」と「エンターテインメント（エンタメ）」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

(注2) プロモーション&マーチャンダイジングサービスの略語で、販促と物販とを掛け合わせたサービスのこと

(注3) 期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

## (2) 継続的な投資と新規事業の創出

継続的に社内外への投資を行うとともに、新規事業を創出するには、市場の変化に直面するグループ内の各事業において、現場主導で意思決定しやすい状態をつくる必要があります。「エクス・テイメント」ビジネスを展開していくうえでも、M&Aを含む投資や新規事業の創出は不可欠であり、意思決定スピードを上げ、グループの成長を加速するために、持株会社体制は効果的と考えます。

## (3) 経営人材の創出

当社グループが持続的に成長していくには、長期方針にも掲げているとおり、次世代に向けて一人でも多くの経営人材を創出する必要があります。グループにおける監督機能と執行機能の分離を図り、事業範囲や責任範囲をより明確にすることで、権限委譲をこれまで以上に進めていく考えです。経営人材の育成を加速していくために、持株会社体制は効果的と考えます。

## 2. 持株会社体制への移行の方法など

株主総会における承認等が得られることを前提として、持株会社体制へ移行することについて、検討を進めてまいります。持株会社体制への移行に関する具体的な方法等につきましては、今後検討を進め、詳細が明らかになった段階で、改めてお知らせいたします。

以上